

平成 29 年度和歌山市
水辺空間を生かした
まちづくり手法検討・調査事業
報告書

本編

目次

1. 概要	1-1
1.1. 背景、目的	1-1
1.2. 経緯	1-2
1.2.1. 和歌山市内における中心市街地の現状把握	1-2
1.2.2. 水辺のまちづくりの推進方法	1-6
1.2.3. 調査フェーズ：水辺のまちづくりをすすめるにあたって調べた水辺の環境調査	1-7
1.2.4. ビジョン検討フェーズ	1-9
1.2.5. 12 のバリュー	1-10
1.2.6. 8 つの仕組み	1-11
1.2.7. ペルソナとシーン	1-12
1.2.8. タスクフォース	1-13
1.2.9. ビジュアライズ	1-14
1.2.10. 事例調査	1-15
2. 社会実験事業	2-1
2.1. 社会実験の概要	2-1
2.2. 直接開催事業	2-2
2.2.1. 社会実験周知のためのプラットフォーム拠点設置	2-2
2.2.2. 仮設栈橋の設置	2-2
2.2.3. 賑わい創出のための利活用マネージメント	2-2
2.2.4. 夜間空間演出	2-3
2.2.5. 水環境学会への参加	2-7
2.3. 協調開催事業	2-7
2.3.1. 飲食系	2-7

2.3.2.	物販系	2-8
2.3.3.	イベント系	2-8
2.4.	調査	2-9
2.4.1.	ワカリバ利用者調査	2-9
2.4.2.	ワカリバ事業者調査	2-13
2.4.3.	舟運利用者調査	2-16
2.4.4.	舟運事業者調査	2-19
2.4.5.	通行量調査	2-20
2.5.	検証	2-21
3.	ミズベ会議	3-1
3.1.	第3回水辺会議	3-1
3.2.	わかやま水辺協議会（仮称）創設に向けた意見交換会	3-1
4.	水辺交流会	4-1
5.	河川管理者との調整業務	5-1
5.1.	河川占用許可について	5-1
5.1.1.	協議フロー	5-2
5.2.	その他調整業務について	5-2
5.2.1.	和歌山市建築指導課との協議	5-2
5.2.2.	和歌山運輸支局との協議	5-3
5.2.3.	和歌山市保健所との協議	5-3
6.	中間組織組成に向けた取組	6-1
6.1.	<視察>新町川を守る会・ひょうたん島クルーズ他	6-2
6.2.	<ヒアリング>富山・松川と松川遊覧船／水の都とやま推進協議会の取り組み ..	6-3
6.3.	わかやま水辺協議会（仮称）創設に向けた意見交換会	6-4
6.3.1.	大阪市大正区のと組について	6-4
6.3.2.	意見交換会について	6-5
7.	PR 計画	7-1
7.1.	わかやま水辺プロジェクトそのものの周知PR	7-1
7.2.	社会実験（ワカリバ）のPR	7-2
7.3.	イベント単体のPR	7-2
7.4.	取材、報道	7-2
7.5.	記録・情報収集	7-3
7.6.	その他	7-3

8. 総括	8-1
8.1. 社会実験でわかった、水辺の楽しさ、気持ち良さ.....	8-1
8.2. 社会実験でわかった、水辺を居場所にするによってわかったこと	8-1
8.3. 社会実験でわかった、和歌山の中心市街地のポテンシャル	8-1
8.4. 社会実験でわかった、中心市街地の現実と賑わいのあり方	8-2
8.5. 公共空間活用における、人手間の重要性.....	8-3
8.6. 社会実験でわかった、事業主の重要性	8-3
8.7. 社会実験でわかった、同時多発的取り組みの重要性	8-3
8.8. 社会実験でわかった、分野を超えた取り組みの必要性.....	8-4
8.9. にわとりとたまごの理論をちょっとだけ超える取り組みの必要性	8-4
8.10. かかげた 12 のバリューの達成度合い.....	8-6
8.11. かかげた 8 つの仕組みの達成度合い.....	8-7
8.12. 今後への提言	8-11
8.12.1. 京橋駐車場周辺	8-12
8.12.2. 京橋	8-14
8.12.2. 和歌山市駅周辺の水辺の緑被率向上	8-15